

- 問1 中部地方を、太平洋に面した東海、内陸の中央高地、そして日本海側の北陸という3つの地域に区分したとき、北陸地方における気候と農業の特色について説明した文として、最も適切なものはどれか。 (2021年 徳島県公立入試 類似)
1. 冬の豊富な降雪が春の豊かな雪解け水となり、それを利用した大規模な稲作が行われている。
 2. 冬でも温暖な気候を活かして、キャベツなどの野菜の促成栽培が盛んに行われている。
 3. 平地が少ないため、扇状地を利用して茶やミカンの栽培が大規模に行われている。
 4. 年間を通じて降水量が少なく、気温の年較差が大きいため、ブドウや桃などの果樹栽培が中心である。
- 問2 四日市市などの工業都市を擁する三重県の工業的特徴について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2017年 愛知県公立入試 類似)
1. 高度な技術を要する印刷業が、重化学工業の出荷額を上回る規模で成長している。
 2. 輸送用機械や化学、石油・石炭製品などの重化学工業が中心となって発展している。
 3. 伝統的な繊維工業が、現在でも県全体の工業出荷額の過半数を占めている。
 4. 出荷額において、パンや清涼飲料水などの食料品工業が最大の割合を占めている。
- 問3 長野盆地周辺の様子を描いた地形図において、長野駅北西の山裾にある平柴地区には「円の中に点が打たれた地図記号」が多数分布しています。この記号が表す土地利用の名称と、都市の街路や建物の様子を詳細に把握するために用いられる大縮尺の地形図の縮尺の組み合わせとして、適切なものを選びなさい。 (2018年 神奈川県公立入試 類似)
1. 広葉樹林と2万5千分の1地形図
 2. 田と1万分の1地形図
 3. 果樹園と1万分の1地形図
 4. 果樹園と5万分の1地形図
- 問4 石川県で生産されている伝統的工芸品である輪島塗が、他の地域の漆器と比較して「堅牢（頑丈）である」と評価される理由として、その製造工程における特徴を説明したものとして適切なものはどれか。 (2023年 熊本県公立入試 類似)
1. 福島県の豊かな森林資源から得られる特殊な樹脂を、仕上げの段階で何層にも重ねて塗るため。
 2. 京都の絹織物の技術を応用し、漆器の表面に薄い布を貼り付けて補強しているため。
 3. 下地塗りの段階で、地元で採れる珪藻土を焼いた「地の粉」を漆に混ぜて塗り固めているため。
 4. 岩手県から産出される良質な鉄分を漆に配合し、金属のような強度を持たせているため。
- 問5 静岡県の牧之原台地において、茶の栽培が大規模に行われている主な理由として、地形と土壌の性質の観点から説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2016年 東京都公立入試 類似)
1. 温暖な気候に加え、台地であるために水はけが良いから
 2. 山間部で日当たりが制限されるため、新芽の成長が緩やかになるから
 3. 河川の下流に位置する低湿地で、常に土壌の水分が豊富だから
 4. 冷涼な気候であり、火山灰が堆積した肥沃な平地だから
- 問6 日本の諸地域の統計において、人口密度が1平方キロメートルあたり151.1人、1農家あたりの耕地面積が1.04ヘクタールという指標をもつ県があります。信濃川や木曽川の上流域に位置し、中央アルプスなどの高い山々に囲まれたこの県の名として正しいものを選択してください。 (2021年 愛知県公立入試 類似)
1. 群馬県
 2. 北海道
 3. 長野県
 4. 岩手県
- 問7 ある地点から別の地点までの地表の起伏を垂直に切り取ったように表現した資料を「地形断面図」と呼びます。中部地方において、中央高地を横断する地形断面図を作成した際、その標高が極めて高くなる要因となっている山脈の名称として適切なものはどれですか。 (2023年 石川県公立入試 類似)
1. 奥羽山脈
 2. 筑紫山地
 3. 中国山地
 4. 赤石山脈
- 問8 日本を7つの地方に区分した際、本州の北端に位置する青森県を「東北地方」、本州の中央付近に位置する愛知県を「中部地方」と分類します。この分類に基づいたとき、新潟県と長野県が属する地方と、その地方に含まれる別の県との組み合わせとして正しいものはどれか。 (2022年 千葉県公立入試 類似)
1. 中部地方 - 静岡県
 2. 東北地方 - 福島県
 3. 中部地方 - 滋賀県
 4. 関東地方 - 群馬県
- 問9 北陸地方のように、冬季に降水量が多く積雪が厳しい地域において、輪島塗や小千谷ちぢみといった伝統産業が発達した主な理由として適切なものはどれですか。 (2023年 岐阜県公立入試 類似)
1. 広大な森林から得られる豊富な木材を、冬の間にソリを使って容易に運び出せたから。
 2. 雪解け水を利用した水力発電が早期に普及し、機械による大量生産が容易だったから。
 3. 冬の間は積雪によって農作業ができないため、屋内で行える手作業を副業として進めたから。
 4. 乾燥した冬の空気が、漆の乾燥や布の染色を定着させるのに最も適していたから。
- 問10 日本の気候と伝統的な生活に関する記述として、北西の季節風の影響を強く受ける地域で見られる「合掌造り」の住居の特徴を正しく説明しているものはどれですか。 (2016年 長野県公立入試 類似)
1. 風通しを最優先し、壁を少なくして床を高くすることで、夏の暑さを凌いでいる。
 2. 季節風による火災の延焼を防ぐため、周囲を厚い土壁で囲んだ倉庫のような構造にしている。
 3. 火山灰の堆積を防ぐために、屋根を滑りやすい瓦で覆い、傾斜を緩やかにしている。
 4. 冬の積雪の重みに耐えるため、太い梁と急な角度の屋根を備えている。
- 問11 富山県の砺波平野に見られる散村では、かつての地形図と現在のものを比較すると、家々の間を縫うように走っていた細く曲がりくねった道路が、格子状の直線的な道路へと変化している様子が確認できます。このような景観の変化をもたらした主な背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2018年 東京都公立入試 類似)
1. 鉄道網の廃止に伴い、線路跡地を生活道路として再利用したことで、広い直線道路が確保されたため。
 2. 急速な宅地化が進んだことで、かつての農道が廃止され、住宅地を優先した都市計画道路が新設されたため。
 3. 減反政策の影響で水田が大幅に減少し、余った土地をバイパス道路などの公共用地に転用したため。
 4. 農業構造改善事業により、大型の農業機械が利用しやすいよう、耕地整理と併せて道路が再整備されたため。
- 問12 長野県に隣接する県の地理的な特徴について述べた文として、正しいものを選びなさい。 (2016年 山形県公立入試 類似)
1. 隣接する8つの県のうち、関東地方に属しているのは群馬県と埼玉県である。
 2. 長野県は海に面していないため、隣接する県もすべて内陸県である。
 3. 隣接する8つの県のうち、関東地方に属しているのは山梨県と神奈川県である。
 4. 隣接する県のうち、関東地方に属する県はすべて政令指定都市を県庁所在地としている。
- 問13 愛知県の名古屋市を中心とした地域に広がり、日本の工業地帯・地域の中で製造品出荷額が最も多い工業地帯として適切な名称を選びなさい。 (2023年 宮城県公立入試 類似)
1. 中京工業地帯
 2. 京浜工業地帯
 3. 阪神工業地帯
 4. 北九州工業地域